

活動報告

団体名	特定非営利活動法人ま・わ・た
活動名	台風 15 号で被災した浸水家屋への対応及びセンターの運営のための活動
活動期間	2019/09/21～2019/10/21
活動の成果	<p>「床上・床下浸水した家屋に対する泥出しと消毒作業」「付帯作業」「センターでのオペレーション」の3点に取り組みました。開口部確保と床下への換気のため一時的に床板を外し、再利用が可能な場合は外す前にナンバリング（元に戻せるように番号を記載する）を行い、割らないよう気を付けながら板を外していった。開口部を確保したあと、周辺部を汚さぬよう室内をブルーシート等で養生を行ってからの作業となった。2軒のお宅の床下から、2トンドンプ4杯分の泥が搬出された。洗面所など開口部から遠いところへ潜って泥出し、床下での中継作業が必要になるなど非常にチームワークが要求される作業だった。単に泥を出すだけではなく、床の裏面・束石の上・根太や大引きなどの躯体（家の骨組み）に対する掃除も実施。浸水によって入って躯体に付着したごみが栄養分となってカビを発生させるため、その予防である。またそれに付随して、敷地内の泥出し、屋内の清掃、床板の洗浄、エアコン室外機の分解洗浄と再起動を行いました。一方センターではニーズ班との調整（現地調査）、マッチング班との調整（人員確保・ボラバス参加団体の受入れ・日程確認など）、資機材班との調整（必要資機材の購入依頼など）などを行いました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>富津市の災害 VC は発災以降いち早く市外・県外からのボランティアを受け入れることを決断、非常にオープンでウェルカムな雰囲気センター全体に醸し出しながら運営に取り組んできました。富津市も復興に向かっていますが、まだまだ多くの支援が必要です。鋸山など観光資源が多い街で、観光で現地に入ることも被災された方々の支えになります。ぜひ、寄付者の皆様もお越しく下さい。</p>

(活動のようす)

